

平成25年度実質当初予算 農林水産部主要施策の概要

◎予算編成のポイント

- ・ 北陸新幹線金沢開業を見据え、特色ある県産農林水産物の育成・魅力発信施策の取組みを進める。
- ・ 世界農業遺産の認定を活用した農産物の付加価値向上や、里山を支える農業の営みを維持・保全する取組みを進める。
- ・ 魅力ある産業としての農林水産業づくりを目指し、農業人材の育成確保など次世代に向けた農業の振興、消費者ニーズに応える生産・流通体制の強化、森林の公益的機能の保全と林業・木材産業の育成、水産業の活性化を進める。

◎重点主要施策の概要

- 特色ある県産農林水産物として、「ルビーロマン」の首都圏等への販売促進や「エアリーフローラ」のブランド化に加え、能登牛、のとてまり、トリガイ等について安定供給体制を整備するなど、来県者への「もてなし食材」として県産農林水産物の魅力に厚みが増すような取組みを進める。
- 北陸新幹線金沢開業効果を高める全国イベントとして、第16回全国農業担い手サミットを10月に開催するほか、平成27年春に予定される第66回全国植樹祭の開催準備を進める。
- 農業の営みを通じて里山の維持・保全を図り、未来に継承していくため、農業を中心とした生業の創出や多様な主体の参画による取組みを支援する。
- 農業への多様な担い手の参入促進に向けた仕組みづくりや、経営体への農地の利用集積や連担化を促進するとともに、いしかわ農業人材機構による農業人材の育成や、新規就農者と受入農家とのマッチングを進める。
- 利用間伐の推進、林内路網の整備、木材加工流通施設や木造公共施設の整備など、県産材の供給体制の整備から利用拡大までの総合的な取組みを支援する。
- 基幹水利施設や林道、漁港等の老朽化・耐震対策の実施、経営の大規模化・効率化に向けた農業基盤の整備、治山等による森林保全・整備、漁港・漁場などの水産基盤の整備を進める。

◎ 主要事業

事業名	金額(千円)	説明
北陸新幹線金沢開業を受けた観光交流施策の戦略的推進		
1 新幹線開業に向けた本県産業の新たな展開		
(1) 特色ある農林水産物の全国ブランド確立に向けた首都圏販売戦略		
・㊦ルビーロマンプロモーション事業費	3,000	東京市場等でのトップセールスなど首都圏販売の促進
・㊦ルビーロマン高品質生産技術確立事業費	7,148	県立大と連携した着色メカニズムの解明などの共同研究
・㊦エアリーフローラブランド化推進事業費	62,900	豊富なカラーバリエーションや新名称を生かした販売促進 ㊦早期出荷技術確立のための施設整備など
・㊦エアリーフローラ新分野創造技術開発費	3,300	プライダル需要に応える新たな花色の開発、香り成分分析など
(2) 開業後の誘客促進に向けたもてなし食材・加工品の育成と掘り起こし		
・㊦魅力あるもてなし食材育成事業費	11,320	能登牛、のとてまり、トリガイ、能登野菜、能登山菜など優れた食材の組み合わせや地域性を活用した総合PR、安定供給体制の整備など
・㊦能登牛1000頭生産体制整備事業費	64,985	増頭生産に対する助成、県外からの誘致企業への畜舎整備支援など
・㊦地域に埋もれた希少食材育成事業費	2,000	希少食材・未利用資源の調査、市場ニーズに応じた有望品目の商品開発、試作など
・㊦もてなし加工品づくり支援事業費	4,000	地元農家が生産する加工品のネーミングやデザインなどの改良支援
(3) 特色ある県産食材の首都圏へ向けた販路開拓		
・ 県産食材販路開拓推進事業費	8,500	レストランシェフ、バイヤーを対象とした求評懇談会の開催
・ いしかわの農林水産物魅力発信事業費	3,000	県産食材の首都圏での試験販売を通じた需要動向調査、利便性の高い情報収集・提供方法の検討など
2 魅力あふれるイベントの開催		
・㊦第16回全国農業担い手サミット開催推進事業費	11,000	主催 第16回全国農業担い手サミット実行委員会(仮称) 全国農業会議所 日程 H25年10月29日(火)～31日(木) 会場 いしかわ総合スポーツセンターほか
・ 全国植樹祭推進事業費	22,500	第66回全国植樹祭(H27年春)の基本計画の策定、実行委員会の設置・運営など
世界農業遺産「能登の里山里海」の活用・保全と魅力発信		
・㊦農業を中心とした里山再生プログラム検討費	5,000	多様な土地利用計画モデルの策定、耕作放棄地解消の現地実証、条件不利地に対応した簡易な基盤整備手法の検討など
・㊦多様な担い手参入促進事業費	4,000	農業に意欲的な都市住民の農業法人など農業経営体での短期就業、企業の農業参入支援のためのモデル実証など
・ 里山営農継続支援事業費	27,300	自然環境に配慮した里山保全に取り組む集落への小規模な農業基盤・共同利用機械の整備(11箇所)

農林水産部

事業名	金額(千円)	説明
・㊦能登のこだわり農産物生産推進事業費	5,700	奥能登4JAによる能登棚田米のブランド化推進 首都圏での販売・PRの推進、実証ほの設置等による特別栽培米移行への支援 能登7JAによる能登米のエコ農業化支援 エコ栽培指針の作成、展示ほの設置等によるエコ農業化に向けた技術支援 エコ農業推進団体の認定拡大 能登野菜を中心としたエコ農業認定の拡大
・㊦抵抗性マツ生産力強化事業費	9,584	抵抗性マツを中心とした苗木生産者の育成、効率的な苗木生産方法の導入など
・能登の里海藻場保全対策事業費	2,225	海女漁の舞台となる藻場の再生による里海保全、サザエ、アワビの外敵生物の除去など
・ドジョウ養殖技術開発事業費(再掲)	3,260	養殖技術の実証化、養殖業者の組織化など
・㊦能登の里山里海食の恵み展開催費	2,000	世界農業遺産国際会議における能登の食材の紹介・展示、提供など
再生可能エネルギーの利活用の推進		
・㊦小水力発電導入推進・普及事業費	18,000	小水力発電導入を検討する土地改良区の発電設備導入に対する支援(4カ所) 農業用水を活用した発電事業への参入を促すための説明会の開催
魅力ある産業としての農林水産業づくり		
1 次世代に向けた農業の振興		
・農業人材マッチング事業費	6,484	農業に関するワンストップ窓口機能を活かした就農相談の実施、新規就農者と受入農家とのマッチングなど
・いしかわ耕稼塾運営事業費	20,000	新規就農者・参入企業の従業員に対する実践トレーニングの実施、農家後継者等のスキルアップ、プロ農業者の多角化支援など
・㊦第16回全国農業担い手サミット開催推進事業費(再掲)	11,000	主催 第16回全国農業担い手サミット実行委員会(仮称) 全国農業会議所 日程 H25年10月29日(火)～31日(木) 会場 いしかわ総合スポーツセンターほか
・青年就農給付金事業費	197,804	青年就農者の定着を図るため、新規就農に向けての準備の支援と就農後の定着を図るための給付金
・農地集積協力促進事業費	122,293	地域の中心となる経営体へ農地貸付等を行う者に対する協力金
・たくましい担い手経営育成事業費	8,404	認定農業者等の規模拡大や経営複合化、企業の農業参入に必要な農業機械等の整備に対する助成
・㊦農業を中心とした里山再生プログラム検討費(再掲)	5,000	多様な土地利用計画モデルの策定、耕作放棄地解消の現地実証、条件不利地に対応した簡易な基盤整備手法の検討など
・㊦多様な担い手参入促進事業費(再掲)	4,000	農業に意欲的な都市住民の農業法人など農業経営体での短期就業、企業の農業参入支援のためのモデル実証など
・農地・水保全管理支払事業費	133,221	農地・農業用水等の良好な保全活動を行う集落への支援

農林水産部

事業名	金額(千円)	説明
・ 産地競争力強化事業費	20,020	消費者ニーズへの対応や競争力強化に取り組む産地が行う農業機械等の整備に対する助成
・ 中山間地域等直接支払事業費	508,010	生産条件の不利な中山間地域農地の保全管理への支援
2 消費者ニーズに応える生産・流通体制の強化		
(1) 生産と流通の振興		
・ ㊦ルビーロマンプロモーション事業費(再掲)	3,000	東京市場、㊦大阪市場でのトップセールスなど販売の促進
・ ㊦ルビーロマン高品質生産技術確立事業費(再掲)	7,148	県立大と連携した着色メカニズムの解明などの共同研究
・ ㊦エアリーフローラブランド化推進事業費(再掲)	62,900	豊富なカラーバリエーションや新名称を生かした販売促進 ㊦早期出荷技術確立のための施設整備など
・ ㊦エアリーフローラ新分野創造技術開発費(再掲)	3,300	ブライダル需要に応える新たな花色の開発、香り成分分析など
・ ㊦魅力あるもてなし食材育成事業費(再掲)	11,320	能登牛、のとてまり、トリガイ、能登野菜、能登山菜など優れた食材の組み合わせや地域性を活用した総合PR、安定供給体制の整備など
・ ㊦能登牛1000頭生産体制整備事業費(再掲)	64,985	増頭生産に対する助成、県外からの誘致企業への畜舎整備支援など
・ ㊦地域に埋もれた希少食材育成事業費(再掲)	2,000	希少食材・未利用資源の調査、市場ニーズに応じた有望品目の商品開発、試作など
・ 県産食材販路開拓推進事業費(一部再掲)	11,000	首都圏での求評懇談会の開催、需要者と産地との交流会
・ 県産農産物消費拡大支援事業費	1,000	関西圏での加工・外食業者等との商談会など
・ いしかわの農林水産物魅力発信事業費(再掲)	3,000	県産食材の首都圏での試験販売を通じた需要動向調査、利便性の高い情報収集・提供方法の検討など
・ 青果物産地活性化支援事業費	13,786	産地ごとの課題に対応した計画に基づく、生産・流通・販売対策の実施など
・ ㊦青果物新産地づくり推進事業費	3,000	飲食店等のニーズに対応した野菜生産への支援など
・ 需要に対応した米づくり推進事業費	2,728	うまい・きれい石川米づくり運動の推進など
・ いしかわ米粉活用促進事業費	3,700	米粉用米の生産拡大を図るための需要開拓や新商品づくりへの支援、米粉ポイント制度の実施など
・ いしかわ地産地消ネットワーク形成事業費	2,100	商工業者・農林漁業者との受注懇談会による県産食材の安定供給への支援など
・ 奥能登の食材市場流通モデル事業費	1,000	奥能登地域の特色ある食材の市場流通への支援(奥能登直行便)
(2) 環境に配慮した農業の推進		
・ ㊦能登のこだわり農産物生産推進事業費(再掲)	5,700	奥能登4JAによる能登棚田米のブランド化推進 首都圏での販売・PRの推進、実証ほの設置等による特別栽培米移行への支援 能登7JAによる能登米のエコ農業化支援 エコ栽培指針の作成、展示ほの設置等によるエコ農業化に向けた技術支援 エコ農業推進団体の認定拡大 能登野菜を中心としたエコ農業認定の拡大
・ 環境保全型農業支援対策費	16,302	地域で行う農薬・化学肥料の5割低減活動や、有機農業の取組みなどへの支援
(3) 食の安全・安心確保総合対策の推進		
・ 食品表示適正化事業費	2,743	JAS法等に基づく食品表示の調査・指導及び研修会の開催、DNA鑑定による県産米の品種判定検査の実施

農林水産部

事業名	金額(千円)	説明
・ 米トレーサビリティ制度推進事業費	513	米トレーサビリティ制度の普及・啓発
・ 高病原性鳥インフルエンザ予防対策事業費	5,501	ウィルス検査などの防疫体制の強化
・ 口蹄疫対策事業費	914	防疫訓練の実施と防疫体制の強化
・ 畜産農場防疫環境整備事業費	4,500	自衛防疫意識の向上、農家での発生予防体制の整備支援
・ 鳥獣害防止対策事業費	91,986	防護柵の設置などの農作物被害防止対策への支援
(5) 多面的機能の理解の促進		
・ いしかわ田んぼの学校推進プロジェクト事業費	4,484	地域と小学校が連携した体験型環境学習の実施
3 森林の公益的機能の保全と林業・木材産業の育成		
・ いしかわ森林環境基金事業費	570,833	手入れ不足人工林における強度間伐の実施、侵入竹の除去など 541,333千円 森づくり活動の普及啓発、子ども達への森林体験活動の開催など 29,500千円
・ 抵抗性マツ生産力強化事業費(再掲)	9,584	抵抗性マツを中心とした苗木生産者の育成、効率的な苗木生産方法の導入など
・ 森林整備・林業活性化基金事業費	2,116,713	作業路網の整備、林業公社営林等の間伐など 1,573,505千円 高性能林業機械・木材加工流通施設の整備支援 388,011千円 樹幹注入による松くい虫被害の蔓延防止、木造公共施設の整備支援 155,197千円
・ あすなる塾運営事業費	50,204	素材生産基礎知識・高性能林業機械の操作技術の講習会の実施など
・ いしかわの木が見えるたてもの推進事業費	10,200	県産材を一定量以上使用した住宅等に対する助成
・ 松くい虫対策費(一部再掲)	182,162	空中散布等による松くい虫被害の蔓延防止 薬剤散布 963ha 37,427千円 薬剤注入 5,000㎡ 100,000千円 伐倒駆除 2,700㎡ 44,735千円
・ 造林事業費(一部再掲)	916,209	間伐・枝打などの森林整備に対する助成
	(うち第1次3月補正 565,176)	
・ 林道保全事業費	316,824	トンネルや橋りょう等の施設点検、補修
	(うち第1次3月補正 316,824)	新規71路線(大箱鉢伏線、白山線、鍋谷和佐谷線ほか)
・ 林道整備事業費	712,418	県営林道開設等事業費 611,618千円
	(うち第1次3月補正 198,939)	継続11路線(赤畑線、西山線、白木峠線など)
・ 治山事業費	2,476,471	ふるさと林道整備事業費 100,800千円
	(うち第1次3月補正 1,398,390)	山地災害の復旧・予防及び環境保全林等の整備 新規30地区、継続47地区(輪島市樽見地内、金沢市湯涌河内町地内、白山市女原地内など)
・ 石川県水源保全普及啓発事業費	1,000	「石川県における水資源の供給源としての森林の保全に関する条例」の趣旨・内容の普及、啓発
・ 全国植樹祭推進事業費(再掲)	22,500	第66回全国植樹祭(H27年春)の基本計画の策定、実行委員会の設置・運営など
・ のとてまり生産体制強化事業費(再掲)	3,000	栽培技術講習会の開催、原木の安定供給など

農林水産部

事業名	金額(千円)	説明
4 水産資源の増大と流通の効率化による水産業の活性化		
・ 栽培漁業振興対策費	3,034	ヒラメ、アワビ等の種苗放流活動への助成など
・ いしかわの魚外食・中食産業販路開拓事業費	1,268	水産加工品開発による外食・中食企業をターゲットとした販路拡大
・ わかしお塾運営費	1,000	就業希望者に対する体験乗船の実施、若手漁業就業者のスキルアップに向けた講座の開催
・ トリガイ養殖技術開発事業費(再掲)	2,010	トリガイの安定生産に向けた養殖事業の推進、養殖技術の実証化、出荷体制の検討など
・ 能登の里海藻場保全対策事業費(再掲)	2,225	海女漁の舞台となる藻場の再生による里海保全、サザエ、アワビの外敵生物の除去など
・ 沿岸漁場整備開発事業費	572,980	魚礁設置による沿岸漁場の造成
(うち第1次3月補正)	460,000)	新規5地区、継続1地区(七尾市地区、羽咋市地区、加賀市地区など)
・ 大型クラゲ対策事業費	2,800	大型クラゲ来遊情報の提供
・ 漁港機能保全事業費	27,000	漁港施設の長寿命化に資する施設機能保全計画策定
(うち第1次3月補正)	16,000)	新規12漁港(光浦漁港、鶴浦漁港、安宅漁港ほか)
・ 漁港・漁村整備費	999,817	防波堤・護岸・物揚場などの整備 971,071千円
(うち第1次3月補正)	506,758)	新規1漁港、継続9漁港(石崎漁港、蛸島漁港、橋立漁港など)
		市町漁港整備事業に対する助成 28,746千円
		七尾市など6市町
5 農業生産基盤の整備		
・ 震災対策農業施設整備事業費	416,800	排水機場102カ所及びため池1,585カ所の耐震点検等
(うち第1次3月補正)	416,800)	
・ 基幹水利施設予防保全対策事業費	2,544,857	排水機場等の更新整備
(うち第1次3月補正)	2,406,200)	新規10地区、継続3地区(邑知潟地区、医王地区、加賀三湖地区ほか)
・ 県営ほ場整備事業費	2,312,011	土地利用型農業のコスト低減に向けた大区画ほ場整備
(うち第1次3月補正)	622,200)	新規3地区、継続18地区(野々江2期地区、相神地区、白浜・深見地区ほか)
・ 中山間地域総合整備事業費	178,949	県営中山間地域総合整備事業費 116,775千円
(うち第1次3月補正)	101,000)	継続4地区(鶴町地区、竹橋地区、滓上川流域地区ほか)
		中山間地域総合整備事業費 62,174千円
		継続2地区(門前南部地区、倶利伽羅地区)
・ 国営かんがい排水事業費	23,930	白山頭首工等基幹的農業水利施設の改修
		手取川流域地区
・ 県営かんがい排水事業費	826,024	新規1地区、継続5地区(七ヶ用水地区、中島用水地区、北星地区ほか)
(うち第1次3月補正)	611,000)	

農林水産部

